

にぎわい

東北版

Vol.121

～日本海にぎわい・交流海道ネットワーク通信～

目次

白神クルーズ（秋田県能代市）	1
これが鼠ヶ関の夏の恵み「岩ガキ」（山形県鶴岡市）	2
みなとを基点としたまちづくりを（編集担当より）	2
東北地方で行われるイベント紹介	3

秋田県能代市

白神クルーズ

～雄大な世界自然遺産白神山地を、遊漁船によって日本海から望む～

【経緯】

平成18年度の社会実験(みなと観光交流促進プロジェクト)を経て、平成19年度から民間事業者による本格運行が始まりました。

【特長・みどころ】

白神岳を中心として広がる雄大な白神山地のパノラマを、日本海から眺めることができます。

運行時間によっては、日本海に沈む夕陽を海上から間近に觀賞することができます。

遊漁船での運航のため、波しぶきをかぶることもありますが、日本海を肌でダイナミックに感じることができます。



海から見た世界自然遺産「白神山地」

『白神クルーズ』

- ・ 催行期間 6月～9月（予約制により随時運行）
- ・ 料 金 2,400円（能代港～八森港の片道運行コースで10人以上で運行の場合）～
- ・ 運行時間 能代港から八森港の片道運行コースで約1時間
- ・ コー ス 能代港～八森港、能代港～秋田青森県境～八森港など
- ・ 設 備 遊漁船内には、木製イス、景観や歴史等を紹介するイヤホンガイド設備、トイレ、救命胴衣などがあります。
- ・ そ の 他 天候や波の状況により、運行できないこともあります。
- ・ H P <http://www.shirakami.or.jp/~daiichi/akita-shirakami-club/cruise/cruise01.html>

平成19年度の実績：

- ・ 本格運行開始一年目にも関わらず、予想を超える申込みがありました。ただし、運行日に波が高く、中止になる事もありました。
- ・ JR東日本の北東北デスティネーションキャンペーンの観光体験メニューとして広く紹介されました。
- ・ 秋田県や能代市が主催した首都圏からの旅行エージェント招待ツアー等に組み入れ、全国に広く宣伝しました。

今後の展開：

白神山地を楽しむ新たな視点として、たくさんのお客さんに利用してもらえよう、引き続き宣伝します。今年はJR五能線能代駅開業100周年記念イベントが予定されており、五能線と白神クルーズの連携や、滞在型観光につながるような取り組みを展開します。



白神クルーズの様子

(参考)白神山地の説明：

白神山地は、青森県南西部と秋田県北西部の県境にまたがる標高100メートルから1,200メートル余に及ぶ山岳地帯の総称です。当山地のブナ林内には多種多様な植物群落が共存し、かつブナ林を背景とした豊富な動物郡が生息するなど、当山地は、我が国の固有種であるブナを主とする森林の博物館的景観を呈する地域です。（白神山地世界遺産地域管理計画より抜粋）

山形県鶴岡市

これが鼠ヶ関の夏の恵み「岩ガキ」！

～ 第4回岩ガキフェスティバル開催～

取れたての岩ガキの直売のほか、岩ガキ焼き・岩ガキフライや、サザエのつぼ焼き等の夏の海の幸、漁師料理のタコ飯など地元魚介類をふんだんに使用して、皆様をお待ちしております。その他、岩ガキ早むき大会や、お子様ゲームなど、親子で楽しめる企画も用意しております。夏バテ予防に旬の岩ガキをぜひご賞味ください。

日時：7月26日(土)10:00～ 会場：山形県漁協念珠関支所前

主催：岩ガキフェスティバル実行委員会

(山形県漁協念珠関支所 TEL:0235-44-2100)



賑わう会場の様子



「マリンパークねずがせき」紹介

日本海側屈指の規模を誇るマリンスポーツのメッカ「鼠ヶ関マリーナ」に隣接する海浜公園。弁天島の美しい景観を一望でき、日本海に夕陽が沈む風景は壮観です。波が静かで濁りの少ない人工ビーチ(環境省認定・快水浴場百選)をはじめ、イベント広場、スポーツ広場、芝生広場が整備されており、気軽に磯遊びができる人工磯もあり。

今年の海びらきは7月18日(金)、20日(日)は、「サンセットビーチトライアスロン大会」も開催されます。



編集者より

みなとを基点としたまちづくりを

～「みなとまちづくり・北前船文化フォーラム2008」～

4月20日(日)、酒田市内において、特定非営利活動法人「酒田みなとまちづくり市民会議」(理事長・高橋英彦 東北公益文化大学教授)の設立記念事業として「みなとまちづくり・北前船フォーラム2008」が開催されました。同法人は「みなと」を基点に市民が主体となってまちづくりを推進していくことを目的に設立されたものです。

はじめに、主催者を代表して高橋理事長の挨拶、来賓祝辞、引き続き、東北地方整備局 酒田港湾事務所の瀬賀所長から「酒田港長期構想の概要と推進に向けた活動状況」について事例報告がありました。

トークセッションでは、荘銀総合研究所の熊本首席研究員をコーディネーター、山形県庄内総合支庁長 高橋氏、(株)北前船庄内取締役 大場氏、(株)山形丸魚社長 矢野氏、高橋理事長をパネリストとし、「まちづくりと港の役割～港を核としたまちづくりの可能性～」をテーマに、港を活かした地元・酒田の観光施策や産業振興などのまちづくりについて活発な意見交換が行われ、最後に「みなとオアシス酒田」を核としたみなとまちづくりに向けて、地域として総力を挙げて取り組むことが確認されました。



フォーラムの様子

東北地方で行われるイベント紹介

みなさん、是非お出で下さい!

鱒ヶ沢町 鱒ヶ沢トライアスロン大会

日時: 7月27日(日) 9:00
場所: はまなす公園及び町内
お問合せ先: 鱒ヶ沢町産業振興課内
0173-72-2111



全国各地から150名が集まり、スイム1.5km、バイク40km、ラン10kmを個人部門、リレー部門で競い合います。ジュニア部門も同日開催され、会場は更に賑わいをみせます。



能代市 のしろみなと祭り2008

日時: 7月13日(日) 10:00
場所: 能代港中島5千トン岸壁
お問合せ先: みなと祭り実行委員会(北センター内)
0185-54-6621

海、港に関連したイベントがもりだくさん。子どもから大人まで港とのふれあいを満喫できます。



能代市 能代港まつり花火大会

日時: 7月19日(土) 19:30
場所: 能代港下浜ふ頭
お問合せ先: 能代港まつり花火大会実行委員会
(能代商工会議所内) 0185-52-6341
<http://www.noshirohanabi.com/index.html>

北東北、平成初、三尺玉打上! 500mフルワイドスターメインをはじめとする、秋田県煙火業者オールスター競演で繰り広げる15000発の打上花火は見ごたえ充分。



男鹿市 第6回男鹿日本海花火

日時: 8月14日(木) 19:00
場所: OGAマリンパーク
お問合せ先: 男鹿日本海花火実行委員会
(男鹿市観光商工課内) 0185-23-2111
<http://www.oganavi.com/hanabi/>

今年の「男鹿日本海花火」は「夢は世界へ!男鹿発世界一周の旅」と題して、世界の名所、観光地、祭りや文化などを光と音で表現し、その場で世界一周旅行を楽しめる花火を創造いたします。



秋田市 秋田港海の祭典

日時: 7月26日(土)・27日(日)
場所: みなとオアシスあきた
お問合せ先: 秋田港海の祭典実行委員会
(秋田商工会議所土崎支所内)
018-845-5983

秋田港を愛する地域の方々が海洋・海事思想の普及や港の振興、地域の活性化を目的として行う秋田港最大のイベントです。花火大会や納涼ショー、屋台村、貿易フェアのほか、セリオンから男鹿水族館GAOまでの観光遊覧船試験運航など、お楽しみ盛りだくさんの2日間です。



酒田市 みなオアシスマつり

日時: 7月27日(日) 10:00
場所: 酒田港古湊ふ頭
お問合せ先: 酒田市商工港湾課
0234-26-5758

「海の日記念事業」の一環で、海産物等の物販、ミニコンサート、パネル展などが行われます。今年は海上保安庁巡視船「ざおう」の寄港に合わせ古湊ふ頭で開催、一般見学会や体験乗船、また国土交通省酒田港湾事務所の監督測量船「みずほ」によるクルージングも実施します。



鶴岡市 岩ガキフェスティバル

日時: 7月26日(土)10:00
場所: 県漁協念珠関支所
お問合せ先: 県漁協念珠関支所 0235-44-2100

取れたての岩ガキの直売のほか、岩ガキ焼き・サザエ・タコ飯など地元魚介類をふんだんに使用した調理品の販売を行います。また、岩ガキ早むき大会や、お子様向けゲームなど、親子で楽しめる企画も用意しています。鼠ヶ関沖の栄養豊富な潮流の中で育った旬の岩ガキをぜひご賞味ください。



【編集・お問い合わせ】

日本海にぎわい・交流海道ネットワーク事務局
国土交通省 東北地方整備局
港湾空港部 広報・振興担当
TEL: 022-716-0003 FAX: 022-716-0017
E-mail: info-k82ab@pa.thr.mlit.go.jp